



ひろしま

議会だより

ささか

第166号
(2024年)
令和6年
1月1日
発行



新しい年に子どもたちの健やかな成長を

横浜若竹こども園発表会



もうすぐ新1年生



可愛い年少さん

- ② …… 年頭あいさつ
- ③～⑤ …… 議会(定例会・臨時会)
- ⑥～⑫ …… 一般質問(11議員から15問)
- ⑬ …… 議会の動き

- ⑭・⑮ …… 横浜小学校議会傍聴記
- ⑯ …… **追跡**ありゃあ、どおなったん?
- ⑰ …… まちの声
- ⑱ …… 議会クイズ

坂町公式ライン
QRコード
「議会」にも登録
願います



各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名	折中智	岡村繁範	縫部逸都	池脇雅彦	向田清一	末吉克巳	安竹正	光岡美里	中川ゆかり	柚木喬	奥村富士雄	採決
令和5年 第9回 坂町議会臨時会（11月2日）													
議案第53号	令和5年度坂町一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認を求める件 1320万円を追加し、74億4582万9千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第54号	（仮称）植田地区災害時避難場所整備工事に係る委託契約の締結について 契約金額8319万9600円で、社会福祉法人つじと契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年 第10回 坂町議会定例会（12月4日～12月7日）													
報告第12号	専決処分をした事件の報告 広島県市町総合事務組合規約の変更	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第13号	専決処分をした事件の報告 坂東環状線道路改良工事請負契約8411万1500円に変更	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第55号	財産の処分について 町所有の保安林を1108万8127円で国へ売却	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	坂町下水道事業の設置等に関する条例の制定について 坂町公共下水道事業を企業会計方式へ移行する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正 人事院勧告などを考慮し特別職の期末手当を引き上げるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第58号	職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告などを考慮し給与表の改定等を行うもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第59号	会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正 一般職の特別給に準拠し会計年度任用職員の期末手当の支給月数を引き上げる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	公益的法人等への職員の派遣に関する条例の一部改正 全国町村会に職員を派遣することができる団体として定めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第61号	坂町税条例の一部改正 地方税法等の一部改正に伴い改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	坂町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法施行令等の一部改正に伴い改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	令和5年度坂町一般会計補正予算（第8号） 1億9316万3千円を追加し総額76億3899万2千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第64号	令和5年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 9998万円を追加し総額14億6180万8千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第65号	令和5年度坂町下水道事業特別会計補正予算（第2号） 597万3千円を追加し総額7億28万3千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第66号	令和5年度坂町介護保険事業特別会計補正予算（第2号） 206万4千円を追加し総額13億7915万2千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第67号	坂町教育委員会委員の任命の同意について 松村英勝氏の任命に同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
発議第6号	議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 人事院勧告などを考慮し議会議員の期末手当を改定するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



植田地区多機能型障害者施設および災害避難場所地元説明会



工事が始まった植田四丁目の整備箇所



謹んで新春のお慶びを申し上げます

年頭にあたり、坂町議会を代表いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

日頃から町議会へ深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は坂町でも色々な行事が再開し、以前のような活気が戻ってきており、大変うれしく感じるところであります。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある一方、一段と物価高が進み、町民の皆様への生活にも多大な影響を及ぼしております。

このような中、坂町議会としても、行政とともに地域経済や家計への支援策を引き続き協議・検討していく所存でございます。

昨年は新しく議会改革推進特別委員会を立ち上げ、町内各種団体の皆様と意見交換会を実施し、貴重なご意見をいただきました。

本年もより一層町民の皆様のご意見をお聞きしながら、身近な議会を目指し、全力で取り組んでまいります。

引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶といたします。

坂町議会議長 川本 英輔

住民の皆さまの生活を応援

～物価高騰支援給付金、保健・福祉総合相談窓口設置、

民生課長
令和5年1月以降に収入が減少したことで、住民税均等割が非課税の世帯と同等の状態にある世帯。前回は8世帯であった。

議員
家計急変世帯とは。

民生課長
総合経済対策として、住民税均等割が非課税の低所得世帯と家計急変世帯を対象に、物価高騰対応支援給付金を1世帯当たり7万円給付する。対象は1450世帯を見込んでいる。

議員
物価高騰対応重点支援給付金1億150万円は。

審議のあらまし

▼物価高騰対応支援金は

産業建設課長
猿のわな設置などで、有害鳥獣駆除対策協議会を立ち上げ、それに対する補助金を支給する。事業費の2分の1が県費補助として交付され、今年度坂地区に1基、来年度は小屋浦地区に1基、その後も設置予定である。

議員
鳥獣被害防止総合対策事業144万円は。

民生課長
民生課の前に令和6年4月開設する総合相談コーナーの仕切り、カウンター、机、いすなどの備品である。

議員
保健・福祉の総合相談窓口備品購入費33万円は何をいつ頃購入するのか。

▼総合相談窓口備品は



待たれる保健・福祉総合相談窓口の開設

産業建設課長
委員は5名で2名分の報酬である。11月20日から募集しており、正式申込みはないが、問い合わせが1件あった。

議員
ブランド力強化促進事業審査委員会委員と事業への応募は。

▼ブランド強化促進は

都市計画課長
小屋浦地区と呉市天応地区の境界付近である。

議員
場所はどうか。

議案第55号財産の処分
◎坂町字惣頭山の保安林7863・92㎡を砂防ダム建設のため約1109万円で購入する。

◎一般会計の専決処分

◎整備工事の委託契約
植田四丁目内に整備する社会福祉法人つづじ(東広島市)の多機能型障害者施設(1341㎡のうち約200㎡に、(仮称)植田地区災害避難場所を整備する。補助率2分の1)
*地元説明会は12月10日に植田会館で開催した。

◎植田地区避難場所整備
植田地区災害避難場所整備事業に1320万円を追加する。財源は全額財政調整基金の繰入である。

◎一般会計の専決処分
植田地区災害避難場所整備事業に1320万円を追加する。財源は全額財政調整基金の繰入である。

第9回臨時会11月2日

一般会計
補正予算

約1億9316万円を追加補正で
予算総額76億3900万円に

障害者自立支援、乳幼児等医療など～

主な収入

国庫補助金(物価高騰地方創生交付金) …	1億618万円
国庫負担金(障害者福祉・生活保護負担金) …	4552万円
県負担金(障害者福祉費負担金) ……	1368万円
県補助金(乳幼児等医療費) ……	158万円
財産売却収入(惣頭山砂防用地) ……	1109万円
財政調整基金繰入 ……	1730万円

主な使い道

物価高騰対応重点支援給付金事業 …	1億618万円
障害者自立支援事業(自立支援給付費) …	4079万円
障害者自立支援事業(障害児入所給付費等) …	1392万円
生活保護扶助費 ……	2401万円
乳幼児等医療費 ……	650万円
保健・福祉の総合相談窓口備品 ……	333万円
鳥獣被害防止総合対策事業 ……	144万円
津波・高潮ハザードマップ制作費 ……	△704万円

民生課長
受給世帯数が当初見込みの53世帯69人から61世帯96人となり、8世帯27人増加見込みである。また、入院患者が3人から7人となり、4人増加したこと増額見込みである。

議員
生活保護扶助費2401万円の内容は。

補正予算の質疑

12月定例会は、12月4日から7日までの4日間の会期で開かれ、報告2件、財産の処分1件、条例制定1件、条例の一部改正6件、一般会計と3特別会計の令和5年度補正予算、教育委員の任命同意1件、議員発議の条例改正1件を審議し、いずれも原案どおり全会一致で可決した。一般質問は11人から15問を行い、町行政と教育行政の考えを問うた。今回は横浜小学校6年生の熱心な傍聴があった。

民生課長
自立支援給付費については、居宅介護などの利用人数が、当初見込み57人から72人となり、15人増加見込みである。また、障害児入所給付費などについては、児童発達支援などの利用人数が、当初見込み67人から93人となり、26人増加見込みである。

議員
自立支援給付費4079万円、障害児入所給付費など1392万円の内容は。

▼障害者自立支援事業は

議員
津波・高潮ハザードマップ制作費704万円が減額になっているが。

▼ハザードマップ減額は



津波・高潮ハザードマップの見直し予定

環境防災課長
今年度ハザードマップを制作する予定であったが、現在「南海トラフ地震」の被害想定の見直しが行われているので、見直し後に作成する予定である。



12月定例会 一般質問

11人から15問 行政に問う

自治体DX

町 一体的にタブレット端末を導入する予定
自治体デジタルトランスフォーメーションの推進は



中川 ゆかり 議員

町の自治体DXを、どのように推進するのか。

議員
職員の意識向上やスキルアップの取り組みは。

情報政策監

県が実施している「みんなのDX研修」を、管理職を含む職員全体で受講し、意識改革に取り組んでいる。

情報政策監

11月に「坂町DX推進委員会」を役場内に発足し、ボトムアップで現場の実態に即した問題を提起させ、DX導入の可否の検討を進めることとしている。

議員
横断的な組織の推進体制の整備が必要だが。

町長

役場窓口の改革として、住民に「書かせない」「待たせない」「迷わせない」「行かせない」の4つを視点とした「書かないワンストップ窓口」を実現する。ペーパーレス化により意思決定の迅速化を図る電子決裁システムの導入や会議運営の効率などに取り組む。

議員
議会も研修など行っているが、費用対効果を考慮し、議会と行政がタブレット端末を導入しては。

町長

念頭に置いて情報政策監とも協議している。ただ、行政だけが先行するのではなく、予算を伴うものであり行政も議会も一体的に取り組んでいかなければならない。行政においても準備検討を進め、議会と同時にタブレットを導入できればと考えている。

循環バスと高齢者

循環バスと高齢者対応は

町 国・県の動向を見ながら協議・検討する



柚木 喬 議員

高齢者に無料バス券を発行しては。

町長

将来にわたって安定的にサービスを提供するため受益者負担とし、直営で利用しやすい料金設定としている。

議員

循環バスについて、外注化やデマンド交通など将来的な運行形態をどのように考えているのか。

土曜日の試行運行は、一旦、12月で終了し、利用状況、収支状況の結果を踏まえ、循環バス検討委員会や公共交通会議に諮問し、今後の運行形態を進めてまいりたい。

町長

現在、国や県などで「新たな仕組みや制度」を検討していることを踏まえ、坂町に合った交通手段や交通形態が今後必要と考えている。引き続き国や県の動向も見ながら、協議・検討を進めていく。

循環バスの今後

循環バスの今後の見通しは

町 循環バスの維持に全力を傾注する



池脇 雅彦 議員

土曜日の試行運行期間中の平均乗車率は、平日を100とした場合、何%か。

町長

10月末時点で64・8%となっている。

議員
令和2年度から令和4年度の年間利用者数の推移は。

都市計画課長

令和2年度は4万7930人、令和3年度は4万8814人であった。この2カ年度はコロナ禍が影響していると考える。令和4年度は5万3352人であった。

議員

循環バスの運行は、累積赤字を伴うが、住民の幸せにつながるような運行を目指してもらいたい。

町長

バスを利用しない方も、利用する方も、移動する手段がない方のため、循環バスをみんなを守っていくという考え方のもとに、これからの循環バスの維持に全力を傾注したい。

議員

運行期間中における収支の状況は。

町長

7月から10月末の4カ月間で、17日間運行し、95万円の赤字額となっている。

議員
土曜日試行運行の来年3月末までの延長や、4月以降の土日・祝日運行の方針は。



地域をつなぐ循環バス



みんなで守ろう循環バス

町有住宅
小屋浦

町有住宅の入居募集状況は

町 空き室は災害時一時避難所に活用



安竹 正 議員

一般世帯向け住宅の空き室15戸に対して1戸の募集しかしていないのはなぜか。
また、小屋浦地区の人口増加に向けた対策は。

町長
可能性などについて、調査検討を行っている。
町長
砂防ダムができて、全ての災害が防ぎきれものではない。
「備えあって憂いなし」のことわざのごとく万全を期すため、一時避難所を確保しておく必要がある。



空き室が目立つ小屋浦の町有住宅



折中 智 議員

町長
横浜三部2・6・7・8号線の拡幅は避難路として都市防災事業計画に位置付け実施している。まずは住民協と道路担当課が協議を行った上で地域の実情や町全体の道路事情バランスなどを考慮し検討する。

町長
坂町第5次長期総合計画に生活道路拡幅の記載があるが、横浜三部地区で10年後までの推進は。

議員
町道浜田中洲線の一方通行区間で逆走事例がある。舗装にペイントは。

議員
町道浜田中洲線と横浜三部・二部境界付近の水没対策の進捗は。

町長
終点部分に進入禁止の標識があるため警察としては路面標示できない。また、町が路面標識をするにも道路管理者の権限ではない。
まずはパトロールの強化をお願いし、実態把握する。
町長
横浜ポンプ場を平成27年に大型ポンプの増設。横浜若竹こども園付近で排水路改修工事をして、来年度には上流に向けて工事予定である。
横浜二部地区の横洲公園付近に延長112mの排水路工事を発注し来年度完成予定である。



道路拡幅が望まれる

町に観光課の新設を

町 組織体制のあり方を検討している

観光課新設



岡村 繁範 議員

観光課の新設を急ぎ、町自らが収益を図り地域課題を解決しては。

を担当する組織体制のあり方を検討している。

議員
ブランド力強化への補助金は投資と位置づけ、伴走支援体制が必要では。

議員
観光課の新設とは別に、「地域で作り、稼ぐ」という自立した地域経営の展開が必要では。

産業建設課長
ブランド力強化促進事業で開発された特産品は、町内販売が条件となっているため、商工会などと商品の取扱いや販路拡大を協議していく。

町長
漁業協同組合、商工会、農産物生産者などの事業者と連携し、ベイサイドビーチ坂を活用し、事業者が一体となって観光協会などの設立を行政とともに考えていかなければならない。

町長
ベイサイドビーチ坂を拠点とした賑わい創出および観光資源の活用に向け、第一歩を踏み出し、11月20日から「坂町ブランド力強化促進事業」による募集を開始した。
本事業により開発された特産品は、ふるさと納税の返礼品に活用し、販路拡大を図ることで増益に繋がるものと考ええる。
今後、更なる観光資源の魅力向上のため、観光振興施策と地域振興施策



特産品販売風景

坂町防災士組織化

防災士の組織化と防災活動の充実を

町 防災士ネットワーク会議を開催し検討する



奥村 富士雄 議員

議員
3年前に当時の町内防災士で「防災士ネットワーク会議」を開催して、その後立ち消えになっているが。

議員
現在、小屋浦防災士会が活発に活動しているが、町のリードで、坂町防災士会の組織をつくり、地域防災活動の充実を図る必要があるのでは。

町長
毎年、定期的に「坂町防災士ネットワーク会議」を開催し、活動方針などを協議していく。

町長
今後、より地域密着した防災士会、防災士ネットワーク会議になるよう、私も牽引していきたいと考えている。



小屋浦防災士会の活動

町長
坂町国土強靱化地域計画において、令和7年度まで51名の取得を目標としている。

町長
令和元年度から始めた町助成の防災士養成は、4年度までに10住民協で23名が誕生している。
今後、防災士の数値目標はあるのか。

点字ブロック

視覚障害者用点字ブロックを庁舎内へ設置しては
町 障害者団体などの意見を聞いて検討



光岡 美里 議員

バリアフリーのため庁舎内へ点字ブロックを設置しては。

議員
手伝わしてもらっただけでなく、自らの力で行ける環境整備のため音声案内や点字ブロックの設置は検討できないか。

町長
まずは対面での案内や説明を通じて、町民と行政のつながりを大切にしたい。その上で、障害者団体などの意見を聞いて、設置については検討していきたいと考えている。

街路樹管理

街路樹や公園樹木などの管理は
町 剪定、防除、除草など適正な維持管理に努めている



縫部 逸都 議員

街路樹や公園樹木の倒木が近隣市町で発生しているが、本町で倒木の被害は今まであったのか。

議員
公園の樹木や街路樹の計画的な維持管理指針は作成されているか。

都市計画課長
公園の樹木や街路樹などの維持管理に係る指針は作成していないが、業務を発注する際は、委託業者との連携をしっかりと行っている。

町長
また、担当部局で樹木の観察マニュアルを作成しており、毎月、職員が公園・道路のパトロールを実施するとともに、常に樹木の状況の把握に努めている。

議員
横浜公園は、開園から50年程度を経過している。中でも桜谷の桜の木は、かなり大きくなっているが、維持管理はできているのか。

都市計画課長

横浜公園には管理人がいることから、樹木の管理に万全を期していく。また、遊具の管理も含め、今後も引き締め、公園全体の維持管理を行っていく。



白杖SOSシグナルマーク

町長
坂町福祉のまちづくり計画および坂町障害者計画において、点字ブロックの設置などに努めている。現在、視覚障害がある方などは、来庁時に職員の介助・誘導で各種手続きの支援や相談を受け、丁寧な対応を行っている。



季節ごとに楽しめる横浜公園

不登校対策

本町の不登校問題に対する現状と対策は
町 不登校児童に粘り強く心のケアを行う



末吉 克巳 議員

文科科学省は不登校となった約4割の児童生徒が、学校内外で専門家との相談や支援を受けてなかったと公表しているが。

議員
不登校支援センターを坂小学校に設置しているが、十分機能しているのか。

教育長
不登校児童生徒を支援するスペシャリストルームを設置し、担当教員を配置し、6名程度が利用している。不登校傾向にある児童も利用しており、教室以外の安心できる場として、また、不登校の未然防止として機能している。

条例では入会は下校後に保護者が家庭にいない状況とあるが夏休みなどの対応は。



向田 清一 議員

教育長
現在のところ行っていない。長期休暇中のみの受け入れを行った場合、長期休暇直前に一気に入会希望者が増えることが予測される。指導員の不足で、子どもの安全を守れない恐れがあり、今後の課題として捉え検討する。

議員
入会対象は保護者が家庭にいない状態、就労のため午後3時まで家庭にいない状況とあるが改善は。

議員
指導員の資質向上、なり手不足と言われているが処遇改善は。

教育長

入会に対しては保護者から就労証明書の提出により判断している。審査で不許可になった場合でも、追加書類の提出により許可になる場合もある。実情をもとに判断し適切に対応している。報酬については、令和3年度から3%の引き上げを行い、他町と比較しても適切な処遇と認識している。

教育長
本町の調査結果は、3割弱であった。これらの児童生徒は、対人的な課題や事情により家から出ることができない状況があり、担任などからアプローチはしているが、専門家の支援の実現に至っていない。今後不登校の児童生徒に対し、粘り強く担任などによる家庭訪問や養



もっとスペシャルサポート施設を



宿題してから遊ぶうね

議会の動き

全員協議会

- ＜10月6日＞・地方創生に係る包括連携に関する協定の締結の件
 - ・ベイサイドビーチ坂を拠点とした賑わい創出の提案募集における一次選考結果等の件
 - ・令和5年度全国学力学習状況調査結果報告の件
 - ・議会報告会の事前協議の件
- ＜11月2日＞・(仮称)植田地区災害時避難場所整備工事に係る委託契約の締結の件
 - ・ベイサイドビーチ坂を拠点とした賑わい創出の提案募集における二次選考結果等の件
 - ・人事院勧告に伴う給与改定の件
 - ・令和5年第9回坂町議会臨時会及び令和5年第10回坂町議会定例会の件
- ＜12月1日＞・坂町教育委員会委員の任命の同意の件
 - ・ベイサイドビーチ坂を拠点とした賑わい創出の提案募集における最終選考結果等の件
 - ・令和5年度12月補正予算の件
 - ・公益法人等への職員の派遣に関する条例の一部改正の件
 - ・専決処分をした事件の報告の件 (広島県市町総合事務組合規約の変更)
 - ・専決処分をした事件の報告の件 (坂東環状線道路改良工事請負契約の変更)
 - ・町有地の処分の件
 - ・坂町下水道事業の設置等に関する条例の制定の件
 - ・令和5年第10回坂町議会定例会の件

議会改革推進特別委員会

- ＜10月20日＞ 坂町住民福祉連絡協議会との意見交換会開催
- ＜12月15日＞ 坂町女性会連絡協議会との意見交換会開催

議会運営委員会

- ＜11月2日＞ 令和5年第9回坂町議会臨時会及び令和5年第10回坂町議会定例会の件
- ＜12月1日＞ 令和5年第10回坂町議会定例会の件

総務厚生委員会

＜11月2日＞ 子育て応援坂町版ネウボラ、母子保健事業、出産応援給付金(5万円)・子育て応援給付金(5万円)、産後ケア事業等を資料に基づいて、保険健康課から説明を受け、質疑を行った。

産業文教委員会

＜11月2日＞ 町内35公園について年間を通じての樹木管理、清掃、遊具の点検などの維持管理などの説明を受け、質疑を行った。



坂町住民福祉連絡協議会との意見交換会

自転車ヘルメット着用

町 関係機関と連携し交通安全に取り組み
自転車ヘルメット装着日本一を目指して

議員 今まで町としてどのような動きをしてきたか。

議員 柚木 喬

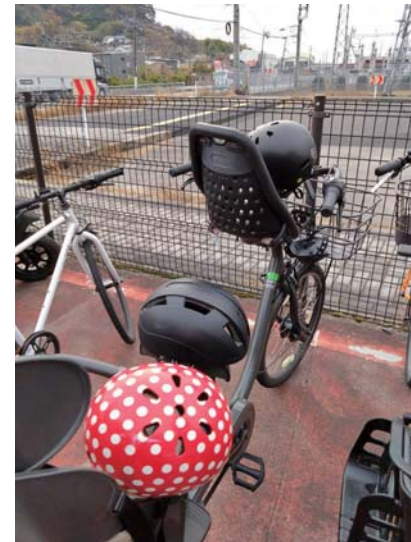
町長 自転車保険の義務化やヘルメットの着用の努力義務化に関する記事を、広報誌・ホームページ等を活用し周知してきた。

町長 ヘルメット装着の啓発を行うとともに、関係機関と連携し、交通安全の取組を引き続きしっかりと行っていく。

議員 小中高生にヘルメットの現物支給や補助としては。

町長 ヘルメットは、種類も価格も様々であり、個人の嗜好や既に購入されている方との不公平感がある。

議員 「自転車ヘルメット装着率日本一を目指して」をテーマとして実施しては。



親子3人しっかりヘルメット

議員 ヘルメットを装着した人に自転車保険を町補助で実施しては。

町長 ことから町の現物支給や補助について考えていない。

町長 県条例で、自転車利用者が加入しなければならぬと定められており、町独自の補助金制度などは現在のところ考えていない。

総合相談窓口

町 温かみのある行政運営に鋭意取り組む
保健・福祉の総合相談窓口の基本理念は

議員 DXを積極的に活用し、他の自治体において例をみない画期的なシステムの構築を期待しているが。

議員 池脇 雅彦

このたびの「保健・福祉の総合・相談窓口」の設置に係る基本理念は。

町長 住民の皆様が抱える悩みごとに、しっかりと丁寧な耳を傾け、その解決に向けて、関係機関と密に連携しながら、ワンストップで迅速に対応することを基本理念としている。

町長 相談予約システムやスマートフォンを活用して、相談先や必要な手続きを案内するシステムの導入や相談記録システムの構築を検討している。

議員 今後の設置計画の具体的なスケジュールは。

町長 庁舎1階の民生課の向かい側に、令和6年4月から開設する。私自身が先頭に立ち、温かみのある行政運営に鋭意取り組む。

池脇議員は、このほかに、次の2つの一般質問を行った。

「役場職員の接遇能力の向上は」

町長 職員が接遇の基本である誠意ある対応、親切で丁寧な説明、相手の立場を考慮した対応を意識し、引き続き接遇の向上に取り組む。

「町内に敷設されている水道管の老朽化は」

町長 水道局と連携して、住民生活の基盤である水道施設について、万全を尽くす。

「議会傍聴で学んだ事を学校で活かす」松枝 心花

「貴重な体験～議会傍聴～」

仲野 結葵

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが3点あります。

1つ目は、自分が体験した事や、日常での例えを発言していた事です。何も分からない私たちからすると、「ん？」とか「どういう事？」などたくさん疑問がでてくるけど日常の例えがあると分かりやすく、「なるほど」となりました。

2つ目は、大きな声でハキハキと返事していた事です。声が小さいと相手に伝わりづらく、誤解をうんでしまうので、私も学校で大きな声で相手に伝わりやすい返事がしたい。

3つ目は、手をピンッとあげていた事です。意見を言うときに、手をあげてピンッと立てて、とてもきれいだなぁと思えたので、学校で、手をあげるときに、ピンッときれいに、すぐ手をあげたいです。

議会傍聴を見て、学校で、礼、大きな声、手のあげ方などを大切に、学校で活かしたいと思いました。

私は、12月5日に議会傍聴へ行きました。1学期に、社会科の学習で日本の政治について学びましたが、実際にしているところを見ると、議会の大変さや迫力を感じました。議員さんの質問や提案にそって、担当課の方たちは、問題解決に向けて今、行っている活動を、例をもとに説明していました。質問をするとき、提案をするときも、現状や事実、自分の体験も入れて、理由、例とともに話していました。この話し合いでは、国民の、こうしてほしい、ああしてほしいという願いももって、話し合っていました。理解したら「理解しました」、分からないところがある、さらに質問をしていて、納得するまでしていました。この話し合いは、私達が安全・安心に過ごすためにとても必要なことなのだと分かりました。私達のために、坂町をより良くしていこうとしてくれて、ありがとうございます。貴重な体験をさせてくださり、ありがとうございました。

「議会傍聴で学んだこと」

木村 尤斗

「議会傍聴で見た議員さん」

金子 千紘

ぼくは、12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが4つあります。

1つ目は、議会傍聴も学校と同じように手を挙げることです。意見や、反対意見のあるときなどに番号を大きな声で発言し、当てられていました。ぼくも、このように手を挙げたいと思いました。

2つ目は、トランスフォーメーションというものがすごく大切と主張していたことです。トランスフォーメーションというものの意味は分からないけどすごく大切なことだということになりました。調べたいと思います。

3つ目は、坂町内の小、中、高等学校がラインにて欠席れんらんできることについてです。便利だと思いました。

4つ目は、町長と議員さんで話すことが多いことです。坂町に関わる話は必ず町長が出て話していました。

学んだ4つのことを学校の学びとつなげていきたいです。

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが3つあります。

1つ目は議員さんの聞く目線です。誰かがお話をしているとき聞いている議員の方や話している人の目を見て聞いたり、資料を見て聞いたりもあって、話している人も気持ちよく話せるんじゃないかなと思いました。

2つ目は、理解したことを行動で表しているところです。誰かが意見を言っているとき相づちをしながら議員さんが主張に対して、理解していることを行動で示していることが分かりました。

3つ目は、丁寧な言葉づかいで話していたことです。意見を言うときも質問するときもとても丁寧に話していて、議員さんはいつもこのような事をあたり前のようにできずごいなと思いました。

私は議員さんがハキハキと大きな声で自分の意見を言っているのを見て、「私も意見を言いたい」と思う事ができました。

子どもたちから見た議会



横浜小学校6年2組が傍聴

※6年1組は学級閉鎖のため欠席

「一人も取り残さない町づくりを」北本 祥子

「議会傍聴で新しい知識を」

徳地 蒼太

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことは2つあります。

1つ目は町民のためという強い気持ちです。ここで決まったことを現実にするには、莫大な費用がかかります。より多くの町民に寄りそい、考えられていました。話で話していた。「今ここにいる議員は町民に選んでもらった町民の代表です」という言葉が、私たちは選んでもらったわけではないけれど、横小の代表6年生としてまだできることがあるのではないかと考えさせられました。

2つ目は人の話をきく人と聞くことです。これは1年生から言われてきたことですが、議会を見て新たな学びがありました。うなずいたりメモをとったりすることで自分のためにもなるし、相手もうれしい気持ちになるんだと再度学ばされました。

私は議会と6年生の今と照らし合わせて考えることはたくさんあり、他学年の気持ちに寄りそい生活したいなと思いました。

12月5日に議会傍聴へ行かせていただきました。そこでいろいろのことを学ばしました。特に学びを深めることができたこと3つあります。

1つ目は、話し合うときの言葉の使い方です。自分の意見を主張するとき、敬語を使って話すと、相手の考え方が深まったり、マネーがよく、他の人の気持ちも安定したふんいきになれるという良さがありました。

2つ目は、「賛成」や「反対」を主張するときには、きり区別することです。「賛成」「反対」などのときは、なぜそうなのかの理由や根拠をつけると、相手により理解してもらいやすくなることは工夫の一つだと思いました。

3つ目は、1つの質問に成立するまで話し合うことです。ちゃうとはんぶんところてんが終わり、てしまう、頭の中が整理できず困難にな、てしまうからです。

今回議員さんお手本で学んだことを相談するときや話し合うときに活かしたいと思います。

追跡 ありゃあ、どおなったん？

令和3年6月定例会から

議員
ウォーキング途中で立ち寄れる町内の飲食店などまち歩きマップを作成しては。

総務部長
町としてできることを商工会と協議・調整しながら検討する。



令和5年4月に、町内の観光スポットや飲食店を紹介するパンフレット「グルメ・観光ガイド坂町」を作成した。町内の公共施設に置いてあるので、ご覧になり、坂町のとっておきグルメを楽しんでいただきたい。
【企画財政課】

議員
デジタル化の推進で高齢者が取り残されることはないのか。

情報政策監

国は「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を方針とし、デジタル活用支援の講習会などを計画しており、本町も国と連携して取り組む。



デジタルに親しんでいただくため、携帯電話事業者の協力のもと、令和5年1月から町内4カ所で移動型スマホ教室を開催し、高齢者の方を中心に延べ165名の方に参加いただいた。今後もこうしたデジタルに不慣れな方を取り残さない取組を継続し、坂町ならではの「人に優しいデジタル変革」を進めてまいりたい。
【総務課】



議員
国道31号歩道拡幅計画の滞りない工事と早い完成を望むが。

技監

海岸部の埋め立て手続には数年を要す。他にも物件補償や用地取得もあり、これらが滞らないよう事業者と協議していく。



現在、国道31号の4車線化は、坂駅前から北新地入口までの区間について、詳細設計や用地調査を行っている。計画や用地・物件補償について関係地権者への説明を行うとともに、埋め立て申請に係る協議も行っており、早期の工事着手ができるよう町も協力しながら進めている。
【産業建設課】



訂正

議会だより令和5年10月第165号で「坂歩道整備事業も4車線化する」との表現について訂正します。坂歩道整備事業は国の事業名であり、高尾橋から北新地入口までを車道の4車線化と合わせて歩道整備も行う事業です。
【産業建設課】

給食費無償の継続を！

給食費無償化については、広島市のママ友から驚かれました。とても子育てしやすいね、と言われて有償に戻った今、改めて感じています。継続は難しいのかもしれませんが、ぜひ、引き続き支援を出していただきたいです。

「子育てしやすい」とのお声をいただき、ありがとうございます。日頃より、安全・安心な給食を提供できるように努めております。無償での提供は、国の交付金により実現しました。今後の国の動向を注視してまいります。
【学校教育課】

循環バス土曜運行継続を！

坂町のいろいろな行事ができ、町民みんなが活気づいているような感じがします。土曜日のバス運行、とても助かります。

循環バスをご利用いただき、誠にありがとうございます。現在、土曜日試行運行を行なった結果を基に、今後の運行について検討しております。また、結果につきましては、広報誌などで改めて皆様にお知らせする予定としておりますので、ご了承ください。

ありがとう

部活の試合に坂町のバスで連れて行ってもらえるのが、とても感謝しています。いつもありがとうございます。これからも試合を頑張りたいと思います。

お声をいただきありがとうございます。子どもたちの夢の実現をサポートするため、今後も町として部活動への支援を続けてまいります。
【学校教育課】

議会を身近に！

「議会だよりさか」興味深く読んでいます。議会の動き等内容を身近に感じます。子どもたちの真剣な議会傍聴、色んな感想もいいですね。

「議会だよりさか」を楽しみにしていただきありがとうございます。皆様に分かりやすく読んでいただけるよう心掛けていきます。議会においてもまた、若い方にも関心を持っていただけるよう工夫してまいります。
【議会広報委員会】



まちの声 が聞こえる

坂町老人クラブ連合会 文化祭



おいしい給食ありがとう

皆さんのご意見を賜りながら利便性の向上に努めてまいりますので、引き続き循環バスのご利用をよろしくお願いたします。
【都市計画課】



土曜日運行 継続してね



部活動がんばっています



夢のある年に!!



横浜中央津波一時避難場所から見た虹

第106回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

- ① 町有住宅の○○○○状況は
- ② 横浜東二丁目付近の○○○○とインフラは
- ③ 防災士の組織化と○○○○の充実を
- ④ 街路樹や○○○○などの管理は
- ⑤ 本町の○○○○に対する現状と対策は

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**こたえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

1月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第105回 正解》

- ① 給食
- ② 運転免許
- ③ 包括連携
- ④ 防犯機能
- ⑤ 4車線化

第105回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方が当選されました。

- 青山 長幹
- 石井 結斗
- 木場 美智子
- 渡邊 完樹
- 御園生 晴美
- 坪本 修
- 安岡 数美
- 山本戸まゆみ
- 北本 綾子
- 中洲 健二

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あしがき



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、町内地域全体でも様々なイベントが4年ぶりに開催され、以前の元気な坂町に戻っていきたく見えてきました。

現在も物価高騰の影響で社会情勢も厳しい状況が続いていますが、今年が甲辰(きのえたつ)という「勢いよく活気あふれる年」「上昇の勢いがあり成長していく年」ともいわれています。

皆様にとりまして飛躍の年となりますことを祈念しています。

諸先輩方の指導をいただきながら、楽しくわかりやすい広報紙の作成に努めてまいります。

【岡村 繁範】

「議会だより さか」は

発行/〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)
編集/議会広報調査特別委員会 E-mail/gikai@town.saka.lg.jp 印刷/株式会社ヤマワキ